迫　昭嘉（ピアノ）

東京藝術大学及び東京藝術大学大学院、ミュンヘン音楽大学マイスタークラス修了。中山靖子、クラウス・シルデ各氏に師事。東京藝術大学大学院にてクロイツァー賞を受賞、ジュネーヴ国際音楽コンクール最高位、東京国際音楽コンクール室内楽部門優勝（1980）、ハエン国際ピアノコンクール優勝およびスペイン音楽賞（1983）、ABC国際音楽賞受賞（1998）。

デビュー以来、気品ある音色と透明度の高いリリシズムを持つピアニストとして、日本はもとより海外でもソロ、オーケストラとの共演のほか、室内楽奏者としても内外の一線で活躍する演奏家達と数多く共演し、いずれも高い評価と信頼を得てきた。

2001年1月～12月に神戸新聞松方ホール、東京・第一生命ホールで行われた「ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ全曲チクルス」（全8回）は大きな反響を呼んだ。これはカメラータ・トウキョウによるライヴレコーディングで、『迫昭嘉・ベートーヴェン：ピアノ・ソナタ全集』としてリリース。「ドイツ・ピアニズムの本流を継承する名手」と評価され、全てのディスクが『レコード芸術』誌で特選盤・推薦盤に輝くなど名演奏の呼び声が高い。2015年12月より白寿ホールにて2台ピアノによるベートーヴェン（リスト編曲）の第九とそれに関連した作品を演奏する「迫昭嘉の第九」公演をスタート、2016年～2019年12月の公演も好評を博し、今後も毎年継続していく予定。

現在、東京藝術大学教授、東京音楽大学客員教授、洗足学園音楽大学客員教授として後進の指導にも当たっている。

（以上、625字）

(2020年4月現在)

ＫＡＪＩＭＯＴＯ

東京都中央区銀座8-6-25河北ビル3F

Tel：03-3574-0969／Fax：03-3574-0980